

ワニっこ通信H25第4号  
平成25年12月26日

## ～ 年の瀬 ～

みなさんは、どのようなクリスマスを過ごしましたか？東ティモールでは、連日花火が打ち上げられ、大盛り上がりです。今年は、今まで以上に街中の飾り付けが華やかで、夜も建物やクリスマスツリー、プレセピオのイルミネーションがきれいでした。

メテナロ基地における自動車整備教育は、冬休みのためお休みです。休み前には、車両整備を専門とする自衛官がメテナロ基地を訪れ、3月に行われる総合実習のために、東ティモール軍の車両や工具等をチェックしました。これまでにない大人数、自衛官6名の訪問を受け、基地の人たちもやや緊張気味です。

「ボンディア～」と積極的にテトゥン語で話しかける自衛官と、みんなすぐに打ち解けたようでした。自衛官が作業をしていると、一人、また一人と東ティモール軍の兵士が集まっています。東ティモール軍にはオーストラリアやポルトガルからの軍関係者が数多く関わっていますが、これまで車両整備分野に携わった外国人はいません。日本人が自分たちの車両をいじることに対する警戒心と、好奇心。3月に今年度の事業が終わる頃には、信頼へと変わっているといいですね。



作業をする自衛官 汗びつしょり！



自衛官と受講生の協議の様子

一方、初めて東ティモールに来た自衛官は、メテナロ基地の食事にやや緊張気味です。最終的には、お米を主食とした料理に一安心の様子。でも、一番緊張していたのは受講生かもしれません。どんな人たちが来るのか、何を教えに来るのか。今回は短期の滞在でしたが、協議の時間には、受講生たちは真剣な顔つきで積極的に質問をしていました。

それでは、みなさん良いお年を！



発行：防衛省国際政策課能力構築支援室